

浜田林業部トピックス(9月号)

TOPICS 1

美味しまね認証取得に向けた現地審査会の実施

9月14日(火)、美味しまね認証取得に向けた現地審査を、有限会社岡村工務店(浜田市旭町)が受けられました。

有限会社岡村工務店は地域貢献を理念としており、女性の雇用の場創出を目的に、令和元年よりキクラゲ栽培事業を立ち上げられました。消費者に安心して安全な製品を提供したい、作業員に安心して安全な商品を作っている自負をもってもらいたいという考えから、美味しまね認証の取得を目指して取り組みを始められています。

この度の現地審査では、栽培施設、集出荷施設いずれも衛生的に管理されている事が評価されました。今後、10月21日に審査委員会にかけられ、認証取得の可否が示されます。

地域の方と共に作られたキクラゲは直産市場などで販売されており、認証シールが貼られた商品が並ぶのを楽しみにしています。



美味しまね認証現地審査の様子



生産されているアラゲキクラゲ

美味しまね認証とは？

「美味しまね認証」は、農産物などが、食べ物の安全、環境や働く人を守ることに配慮し生産されていることを認証する島根県独自のGAP※認証制度です。

島根県では、県内の生産者がGAPの取組を通して持続可能な農業経営ができるよう、この「美味しまね認証」の取得支援を行っています。

※GAP (Good Agricultural Practice : 農業生産工程管理)

農業における生産工程管理の取組。食品の安全確保、環境保全、労働安全、人権・福祉などの観点から、管理項目を定め実施、それを記録、検証して、より良い農業生産を行うこと。

GAP認証は農業経営改善のための手法であり、安全・安心な農産物生産の証でもあります。



美味しまね認証マークの一例 (美味しまね認証製品の目印)

美味しまね認証マークは、「美味しまね認証」を取得した農場で生産された島根県産農林水産物に使用できるマークです。買物で農林水産物を選ぶ時の参考にしてみてください。